

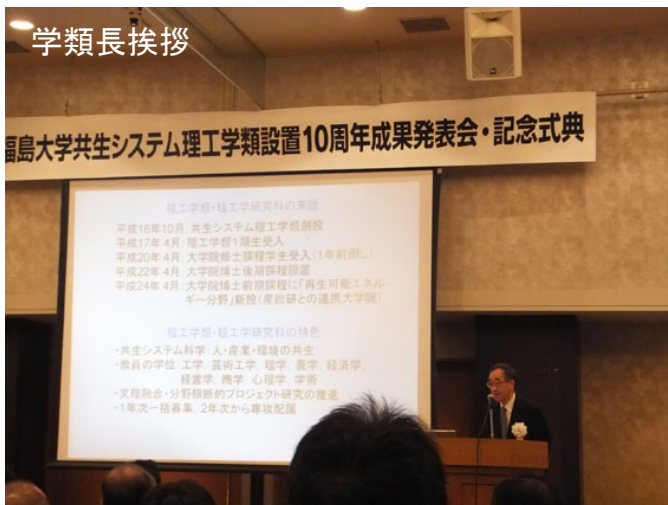
福島大学共生システム理工学類設置10周年成果発表会報告

2014年10月29日（水），福島ビューホテルにて福島大学共生システム理工学類設置10周年記念式典が挙行されました。この記念式典の前に成果発表会が開催され，理工学類設置から10年の間に「地域貢献」を目指して実施された3つの取り組みが3名の教員から報告されました。環境システムマネジメント専攻の専攻長でもあるプロジェクト事務局の柴崎先生が「福島自然環境を理解し守る取り組み」とのタイトルで，10年間に環境システムマネジメント専攻の教員，院生，学類生がプロジェクト研究として行ってきたフィールドでの調査研究活動を報告され，その中で磐梯朝日遷移プロジェクトについても紹介して下さいました。

発表では磐梯朝日遷移プロジェクトのコアフィールドである裏磐梯地域の紹介，裏磐梯地域を含む磐梯吾妻地域で生じている様々な問題，プロジェクトではそのいくつかの問題の解決を目指して様々な調査研究活動を展開していることや活動を通じて複合的な問題に取り組む能力を備えた人材育成を目指していることなどに触れて頂きました。そして，現在実施している調査研究活動の一つとして，猪苗代湖湖心部分の湖底掘削から得られたコアの解析や猪苗代地域と裏磐梯地域を合わせた水循環に関するデータ収集などが紹介されました。

発表会の後も参加者から質問や要望が出されたようで，プロジェクトの良いPRとなりました。柴崎先生お疲れ様でした。ありがとうございました。

学類長挨拶



学類長による理工学類・研究科の組織紹介



柴崎先生発表



柴崎先生による磐梯朝日遷移プロジェクト紹介

